

環境調査結果のお知らせ

平成22年4月27日
中央漁業指導所・水産試験場

平成22年4月27日午前10時半に浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知市支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

水温と塩分

水温は16.9～18.5℃、塩分は9.89～22.98でした。降雨の影響で湾内に多量の淡水が流入しており、表層の塩分が9.89まで、底層も22.98まで低下していました。しかし、前回調査とは異なり、水温の大きな変化は見られませんでした。

溶存酸素

溶存酸素計が不調のため欠測としました。

プランクトン

透明度は2.7m以上あり、底が見えていました。採水の顕微鏡観察では、ラフィド藻のヘテロシグマ・アカシオ、渦鞭毛藻のジャイロディニウム・ドミナンスが検出され、その他、ケイ藻類などが観察されました。出現細胞数は、ヘテロシグマ・アカシオが35～100 cells/ml、ジャイロディニウム・ドミナンスが0～7 cells/mlで、両種とも低密度でした。ただ、ヘテロシグマ類は、浦戸湾で毎年春先から初夏に赤潮を形成していますので注意が必要です。本種は20,000 cells/ml程度で魚類に被害が出ることもあるので注意してください。その他、特に危険な有害プランクトンは確認されませんでした。

雨後に好天が続くと赤潮が発生しやすくなります。海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

平成22年4月27日の観測結果(高知市横浜 水深:2.7m 透明度:2.7m以上)

	今回調査結果			前回の結果(2010.3.26)		
	水温	塩分	溶存酸素	水温	塩分	溶存酸素
0m	16.9	9.89	-	11.3	11.78	7.0
1m	17.0	11.79	-	-	-	-
2m	17.2	13.63	-	17.0	28.79	6.0
底層	18.5	22.98	-	17.6	32.03	6.3

プランクトン

		ヘテロシグマ・アカシオ	ジャイロディニウム・ドミナンス	メソディニウム・ルブラム	その他
横浜岩壁	0m	100	7	1	ケイ藻類
	2m	35	0	0	

以上